令和2年5月29日

児童生徒保護者の皆様へ（6月からの段階的な教育活動再開に向けて）

大阪府立茨木支援学校

1 学校生活全般についてのお願い

①原則、マスクの着用をお願いします。

●マスク着用が難しい児童生徒さんについて

学校でもマスク着用が難しい原因を探り、マスク着用に代わる手段がないかを個々に応じて検討してまいります。バンドナを口元に巻く練習から始める等、短時間から着用の練習も行います。それでも、どうしても着用ができない場合は決して無理強いをすることなく、粘り強く、児童生徒の気持ちに寄り添いながら支援してまいります。保護者の皆さんも温かく応援していただけますよう、ご理解をいただけますよう重ねてお願いいたします。

尚、マスク着用ができない児童生徒を指導・介助する際は、児童生徒および教職員相互の感染防止のため、マスクに加え、ゴーグル（メガネ）、またフェイスシールドの着用等を行う場合がございます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

② ご家庭でもこまめな手洗い、または手指消毒をお願いします。

③ 同居家族を含め日々の健康観察を行ってください。

*児童生徒は毎朝の検温、バイタルチェック等「健康観察カード」に記入願います。登校日初日については、ご自宅で印刷いただいたものを利用するか、連絡帳等に健康観察カードの内容をご記入願います。

④ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心掛けましょう。

⑤ 清潔を保つため、予備の着替え、タオルなどを少し多めにご準備をお願いします。

2 学校における集団感染を防ぐために

①登校前に健康観察カードを用いて健康観察（発熱や風邪症状等の確認）を実施してください。

②発熱や風邪の症状が認められる場合は、登校せず自宅にて休養をお願いします。

③学校からの連絡が常に取れる体制をお願いします。

状況によってはお迎えにきていただくなど協力をお願いすることがあります。

3 通学バスの対応状況について

①乗務員は、毎朝必ず検温など健康観察を行い、発熱など風邪の症状が見られるときは添乗しません。また、感染予防対策（手洗い、マスク着用、こまめな手指消毒など）を行います。

②バス車内の空調は「外気導入」設定で換気を行いながら運行します。車内室温に留意しつつ、運転席の窓を開けて運行したり、2つのバス停に1回の割合で停車して、ドアや車中の窓を開けたりして、こまめに換気を行います。（交通事情にも留意しながらの換気となります）

③登校便の学校到着時には、児童生徒の車内での様子や健康状態について、担当教員と情報共有を行います。下校便出発前にも同じく、児童生徒の健康状態について担当教員から情報を引き継ぎます。

④児童生徒の乗車前と下車後は、ドアノブや座席、窓の内側、手すりなど、必ず車内の消毒を行います。

4 保護者様による送迎について

保護者様が送迎される場合、付き添いは必要最小限でお願いします。校舎内や教室内まで付きそうことはなるべくお控えいただければと考えていますが、出入りされる際はマスクを着用し、手指消毒をお願いします。

5 防護具について

児童生徒が教員の装着する防護具に興味を持ち、触れようとする可能性が想定されます。ウイルスに感染しない、させないよう児童生徒を守るために防護具をつけていることをご家庭でもご説明をお願いします。

〔例〕登校時、防護具装着時に「これはあなたと先生を守るためのものだから触らないようにしようね。」と声をかける等、指導してまいります。

6 歩行時の介助等について

大阪府教育庁からの指針では「感染リスクの高い手の平や指でなく手首、肩、体幹などを支持して行うことが望ましい」とされています。場合によっては手首等を支持する場合もございますが、感染防止のための対応であることをご理解ください。

児童生徒保護者の皆様に置かれましては、何かと不安なお気持ちかとお察しいたします。試行錯誤を重ねながらではございますが、教職員全員で安心安全な教育支援活動をめざし、取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。